

《雑学風味》「紙の大きさ」

紙のサイズにはA系とB系がありますが、どちらも、縦を1とした場合、横はルート2の比になるように作られているそうです。長辺の真ん中で何度折っても、1対ルート2の相似となる長方形が出来る特殊な比率にしてあるためだそうです。

まちのできごと



恒久平和を願う

続いて、山本福祉事務所の岡本副主幹や藤原町議会議長、遺族会を代表して市川徹さんより追悼の言葉が述べられ、その後、遺族や来賓らは祭壇に献花をして戦没者の冥福を祈るとともに、世界の恒久平和を誓いました。

戦争終結から65年目を迎えた今年は、戦没者209名の英霊に黙とうを捧げた後「遠い異郷の地で、祖国の安泰と家族の将来を案じながら、戦場に散っていった戦没者の方々に改めて思いを馳せ、心からご冥福をお祈り申し上げます。今年も各地で平和を願う鐘が鳴りましたが、この祈りの日を契機に、平和や自由の尊さ、核兵器の恐ろしさを未来永く次の世代に語り継ぎ、恒久平和の実現を目指して参りたい」と石岡町長より式辞が述べられました。

8月20日、総合開発センターにおいて戦没者追悼式が挙行政され、遺族の方々や関係者ら約60名が出席しました。

恒久の平和を願う

藤里町戦没者追悼式

100歳を祝し

長寿祝い金贈呈

9月5日、グループホーム美里園において、入居者の吉野アイさんが100歳の誕生日を迎え、村岡副町長から長寿祝い金を手渡されました。

この日、美里園では吉野さんの誕生日会



演奏と歌のコラボレーション

その後、総合学習の成果発表「藤里フェア」やクラスパフォーマンスが行われ、藤中生の団結力が存分に発揮された祭りは、大盛況のまま幕を閉じました。

9月5日、藤里中学校を会場に「飛翔」と題し、第55回藤中祭が開催されました。

団結力の集大成

第55回藤中祭

スポーツの秋を先取り

幼稚園運動会

9月12日、藤里小学校グラウンドにおいて藤里幼稚園運動会が開催され、アイディアあふれる種目に園児と家族が心地よい汗を流しました。

前日の雨により外での開催が心配されていましたが、なんとかコンディションも回復し、グラウンドで行うことができ



お祝いの花束が贈られました

が開かれ、親族や入居者、スタッフなど約40名が参加し、くす玉が割られ、入居者代表からお祝いの言葉や花束が贈られました。その後、スタッフ手作りのケーキも登場し、吉野さんがろうそくに灯された火を一息で吹き消すと、周囲から驚きの声上がり、温かい拍手で祝福されました。

吉野さんから「皆さんのおかげで元気に過ごせています。これからも病気をせず、迷惑をかけないように心掛けながら生活していきたいです」とうれしそうにお礼の言葉が述べられました。